

学習課題(小学校2年生)



【国語】

〈学習内容〉

- ◆「せつめいのしかたに気をつけて読み、それをいかして書こう『おもちゃの作り方をせつめいしよう』（㊦39～49 ページ）にとり組みます。

- (1) これまでに作ったおもちゃの中から、作り方をせつめいするものをきめましょう。

※生活科の学習かだい(NO. 4)で、「うごくうごくわたしのおもちゃ」があります。その学習で作ったおもちゃをえらんでもよいですし、1年生のときに作ったおもちゃでもよいです。

- (2) **【たいせつ!】**「馬のおもちゃの作り方」で学んだせつめいのしかたを

つかって、文しょうの組み立てを考えましょう。れいのようなひょうを作しましょう。2まい目にひょうがあります。このひょうに書いてもよいですし、ノートやとりくみシートに作って書いてもよいです。

- (3) 作り方のじゅんじょが分かるように、くふうして文しょうをノートやとりくみシートに書きましょう。48 ページを先に読むと、書きやすいですよ。



「馬のおもちゃの作り方」には、どんなせつめいのくふうがありましたか？そのくふうをつかうとよいですね。

- (4) 書いたら、見なおしましょう。48 ページの左下に、ポイントがのっています。見なおしたら、おうちの人に読んでもらいましょう。

- ◆「かたかなで書くことば」（50～51 ページ）にとり組みます。

50 ページを読んで、かたかなで書くことばをたしかめましょう。51 ページの絵の中のことばをつかって、かたかなで書くことばが入った文を、ノートやとりくみシートに書きましょう。

- ◆「かん字の広場4」（54 ページ）にとり組みます。

絵の中の数をあらわすことばをつかって、算数のもんだいを作しましょう。作ったもんだいは、ノートやとりくみシートに書きましょう。

- ◆あたらしいかん字「首(42 ページ)」～「市(50 ページ)」まで、ノートやとり組みシートにれんしゅうしましょう。

【↓れい】

おわり	中		はじめ
楽しみ方	作り方	ざいりよう とどうぐ	おもちゃの しょうかい
ひつくりかえすようにおって、 ゆかなどにくと、	・ぎゆうにゆうパックをひらく。 ・ぎゆうにゆうパックを切る。	さみ ぎゆうにゆうパック・わゴム・は	パッチングエル
		入れ方	【せつめいに 入れる絵】 切りこみの 入れ方

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ・「おもちゃの作り方をせつめいしよう」では、おもちゃの説明書を作ります。文章の組み立てを表にすることで、作る順序を確かめることができます。作り方を書くのが難しいときは、「まず最初に何をしたらいいの。」と、質問してあげると考えやすくなります。説明書ができたら読んであげてください。「まず」や「つぎに」など、順序を表す言葉を使っていたら、大いに褒めてあげてください。

おわり	中		はじめ
楽しみ方	作り方	ざいりょうと どうぐ	おもちゃの しょうかい
【せつめいに入れる絵やしやしん】			